

## 平成31年度使用小学校用教科書採択結果及び理由

○ 平成31年度に長与町の小学校で使用する教科書（道徳科を除く）を以下のとおり採択しました。

種 目	発 行 者	理 由
国 語	光村図書出版 株式会社 (発行者数5者)	<p>教科書の巻頭や各単元で「活動の流れ」を図示してあったり、学習の手引きに言語活動の内容が明快に示されたりしてあることで、子どもたちが主体的に学習できるような編集がなされている。</p> <p>「読むこと」の後に「書くこと」の単元を配置したり、説明文教材を2つ並べた配置を行ったり、習得したことを活用し定着させる意図をもった単元配列がなされている。また、図や表・グラフなどを多く取り入れ、幅広い応用的な読解力や思考力を育てる意図が感じられる編集となっている。さらに、物語教材において子ども文学の名作の採用や、短歌や俳句・古文や漢詩などの配置が十分になされている。多くの本も紹介されるなど、伝統的な言語文化に親しむことができると同時に、読書力が高まる工夫もなされている。</p> <p>以上の点から、総合的な言葉の力の育成を目指すことができる教科書である。</p>
書 写	東京書籍株式会社 (発行者数6者)	<p>1、2年生は「なぞってみよう」、「練習しよう」、3年生以上は「調べよう」、「確かめよう」、「広げよう」という学習の流れが示されており、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>また、硬筆と毛筆の学習を連携させながら進めることができるような配慮がなされ、総合的な書写の力を伸ばそうとする意図が見て取れる内容である。</p> <p>さらに、他教科の学習場面や様々な生活場面で生かされる教材を取り上げるなど、書写の力を他の教科の学習や日常生活に生かせるよう工夫された構成となっている。</p>

社 会	東京書籍株式会社 (発行者数 4 者)	<p>第3学年から6学年のすべての単元にわたり「つかむ」、「調べる」、「まとめる」の問題解決的な学習の流れが確立され、レイアウトもそれぞれの学習過程が明確に区別されている。指導者にとっては標準的な指導過程が示され、児童にとっては、見通しをもった主体的な学習態度や学習習慣が身に付くようになっていく。また、随所に「学び方コーナー」、「ことば」のコーナーが全学年を通して系統的に配列され、資料を読み取る力や重要な学習用語の習得が図れるようになっていく。「まとめる」においては、文章、表、図、地図などの表現方法を単元ごとに示し、多様な表現力の育成を目指している。その中で、学習した用語を用いた文によってまとめる活動が仕組まれており、言語能力を育むこともねらっている。各ページとも見開きの構成が意識され、本文と写真・グラフ・図などのバランスがよく、安定した構成が続き、ユニバーサルデザインへの配慮が強く意識されている。我が国の領土（北方領土、竹島、尖閣諸島）については、5年上において半ページ、6年上において一部（4行程度）の記載がなされている。</p> <p>また、サイズは縦がB5、横がA4にしてあり、文字や資料が見やすい。再生紙や植物を使用するなど環境に配慮している。</p>
地 図	株式会社 帝国書院 (発行者数 2 者)	<p>全編を通して、明るい色調と見やすい文字で編集されている。自然の様子、産業の様子、日本の歴史、日本と世界の結びつきなどの資料図には、イラストや統計グラフなどが多数記載してあり、課題を解決する学習が効果的にできるように工夫されている。</p> <p>また、我が国の自然の様子、産業の様子、日本の歴史、世界との結びつきなど学習内容ごとに地図資料を分けるとともに、関連資料も豊富に掲載するなど、追究活動を支える観点から工夫されている。都道府県別の統計資料は、「国土」、「農業・林業・水産業」、「工業」、「くらしと環境」、「ふるさと自慢」、「主な伝統工芸品と生産都市」の大分</p>

		<p>類と小分類の項目が見やすく構成され、資料活用力が育成されるようになっている。</p> <p>巻頭では出島が取り上げられ、「九州地方」の地図では、本県の地名、離島や半島名、交通網、観光地、特産物、文化財などが詳細に示されて郷土学習に活用し理解を深めることができるように工夫されていて使いやすい。領土、特に北方領土、竹島、尖閣諸島については、地図上に島名が記載され、領土区分も明確である。また、それぞれの写真が掲載されている。</p>
算 数	株式会社 新興出版社啓林館 (発行者数6者)	<p>多様な学習形態に対応できるように、必修内容の本編と発見算数島の2部構成とし、子どもの主体的な学びや発達段階を考慮して単元構成されている。「復習→準備→単元→練習・復習」という学習サイクルを基本として展開できるようにし、スパイラルに基礎・基本を確実に定着できるように配慮されている。練習問題・補充問題が豊富で、基礎・基本の反復練習が十分できる。</p> <p>また、思考力を重視し、2年以上では「考えを広げよう、深めよう」4年以上では「算数でよく使う考え方」を設けて、思考法を取り上げ、論理的な思考力の育成を図ることができるように工夫している。</p> <p>各学年に「よみとる算数」を設定し、文章・図・グラフなどから、情報を選択し問題を解決するPISA型読解力の育成が図れる工夫もある。2年以上の「夏休みの算数の自由研究」6年の「算数卒業研究」等、算数の探求活動・算数的活動ができるよう配慮している。</p> <p>ユニバーサルデザインを採用し、色覚特性をもつ子どもにも配慮がある。</p>

理科	大日本図書株式会社 (発行者数 6 者)	<p>全学年を通して、問題解決の学習スタイルを繰り返し取り上げて、「理科の学び方」を明確に明示することで、児童が見通しをもち、思考しながら活動できるよう工夫されている。</p> <p>単元の学習においては、枠囲みによる強調などにより、学習の流れがわかりやすいよう工夫されている。単元末に「たしかめよう」「学んだことを生かそう」を設定することで、知識が更に定着するよう工夫されている。また、巻末の「ふりかえろう」に年間での学習した用語を掲載することで、知識が更に定着するよう工夫されている。</p> <p>学習後の「〇年生になったら」や科学者や技術者の話、「りかのたまてばこ」等、科学に関する情報・資料を提示することで、学習の系統や発展に配慮されている。</p> <p>観察実験の仕方や観察経過を、器具の使い方や留意点とともに、見開き紙面で掲載することで、実験観察がわかりやすく、技能の定着がしやすいよう配慮がされている。</p>
生活	東京書籍株式会社 (発行者数 8 者)	<p>見開き右端に、「やくそく」や「マナー」、「調べ方」が明確に示され、活用しやすい構成となっている。学習の節目に「じぶんのことをふりかえろう」が設けられ、学習で身に付けたことを確かめるとともに、今後の学習で活用しようとする意欲をもたせる構成になっている。</p> <p>入学当初において生活科を中心とした合科的な指導を行うスタートカリキュラムが「すたーとぶっく」として独立した形でサイズを変えて編成され、保護者への解説を付加するなど、家庭と学校の連携が図れるように工夫されている。</p> <p>挿絵やイラストは全体的に淡い色調とし、写真が鮮明で分かりやすい。全体として、資料や活動の紹介が豊富で、児童が主体的に学習できるような配慮がなされており、問いかけ等の活用で思考力、判断力、表現力が身につくものになっている。</p>

音 楽	株式会社 教育芸術社 (発行者数 2 者)	<p>目次が、指導事項を考慮して、系統的に整理されている。見出しが、そのまま学習のめあてになっており、共通教材や鑑賞教材などを位置づけた単元として習得・活用が図られるように構成されている。また、文言も児童に分かりやすく記述されており、指導のポイントについても明確に記載されている。</p> <p>音楽科の基礎的・基本的な知識・技能が確実に定着するように、写真や挿絵を効果的に配置し、順を追って丁寧に説明している。特に、鍵盤ハーモニカとリコーダーの指導については、楽器の特性を踏まえながら構成されている。</p> <p>困り感を持つ児童にも配慮したユニバーサルデザインを心がけ、見開き 2 ページで学べるようにシンプルで見やすい製本となっている。巻頭は、各学年の特徴となる音楽との出会い、巻末は振り返りのページとして学習が深められるように工夫されている。</p>
図画工作	開隆堂出版株式会社 (発行者数 2 者)	<p>用具・材料とその技法について「工具箱」や「パレットコーナー」が設定されており、基礎・基本としての幅広い知識と技能を身につけるための工夫がなされている。</p> <p>また、各題材において、写真や図表を効果的に用いて製作過程が紹介されており、発想の深まりや広がりにも困難さをもつ児童には大変効果的である。同様に指導過程が工夫された誌面構成は指導者にとっても分かりやすく、授業を行いやすい。また、全単元において、振り返りの視点が設けてあり、製作活動のみならず、鑑賞の指導にも大いに役立つ配慮がなされている。</p>

<p>家 庭</p>	<p>開隆堂出版株式会社 (発行者数 2 者)</p>	<p>家族や家庭生活・地域等を考える内容を多く取り上げてあり、人々とのかかわりを考え、思いやりの心を育むことができるように配慮されている。</p> <p>各題材で、「話し合おう」、「調べよう」、「考えよう」などの活動を設定することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。</p> <p>題材冒頭の「学習のめあて」と終末の「できたかな」、「ふりかえろう」の項目が一致しており、指導と評価の一体化が図られ、自分自身の課題も見いだせるように工夫されている。</p> <p>長期休業前に、「チャレンジコーナー」が設けてあることなどから、自立的な生活を営むための基礎的・基本的な知識や技能を習得し、家族や地域社会の中の自分の果たす役割等を考え、自ら実践できる子どもの育成を目指してある。</p>
<p>保 健</p>	<p>株式会社 学研教育みらい (発行者数 5 者)</p>	<p>1 単位時間の始めに「ここで学ぶこと」として課題が明示されているので、児童がめあてをもって主体的に進めることができるよう工夫されている。</p> <p>学習課題を、経験や知識を活用して考えたり話し合ったりするもの、学習したことを今後の生活・行動に結びつけるため自分で考え記述するもの、「もっと知りたい・調べたい」という発展的に学習するものに分けて設定してある。このことで、基礎的・基本的知識・技能が確実に習得されやすく、思考力・判断力・表現力が育成されやすいものとなっている。</p> <p>コミュニケーション力が不足している子への対応として、ソーシャルスキルトレーニングの内容が記載されている。</p> <p>サイズが大きいので、写真やイラストが豊富である。資料は、児童の実生活を想起しやすいものとなっている。また、紙面全体のバランスが取れていて大変見やすい。</p>

## 平成 3 1 年度使用中学校用「特別の教科 道徳」教科書 採択結果及び理由

- 平成 3 1 年度に長与町の中学校で使用する「特別の教科 道徳」の教科書を以下のとおり採択しました。

種 目	発 行 者	理 由
道 徳	日本文教出版 株式会社 (発行者数 8 者)	<p>いじめ問題、生命尊重など、本県教育の重点取組事項についての内容が充実している。</p> <p>「学習の進め方」では、話し合いのテーマや手順、ロールプレイ等の方法について丁寧に説明することで、言語活動を活性化させたり、主体的に体験的な学習に取り組ませたりすることができるように工夫されている。</p> <p>学習した内容について、多面的・多角的な見方や考え方ができるように、参考資料やコラムなどが配置されている。</p> <p>別冊として「道徳ノート」が準備されており、子供が考えをまとめたり、議論したりすることができやすくしている。また、授業者が道徳の授業を構想したり、実践・評価したりしやすいように配慮されている。また、保護者記入欄が設けられ、家庭との連携を図ることができるように配慮されている。</p> <p>※構成に工夫がなされており、初任者からベテラン教師まで教科書を参考としながら 5 0 分間の授業を進めることができる。</p>